

かわら版

発行
(株)インターメディカル

113-0033
東京都文京区本郷3-19-4
本郷大関ビル6階
(03)5802-5801
<http://www.intermed.co.jp/>

第71回日本公衆衛生学会総会 公衆衛生行政研修フォーラム 栄養と食から見た社会・健康格差 震災で見直された栄養の重要性

10月24から25日の3日間、歴史や文化が色濃く残る山口市にて、第71回日本公衆衛生学会総会が開催された。メインテーマは、「健康リスクへの先行的対応の展望と公衆衛生の課題」。澄み切った秋空のなか、様々なシンポジウムや講演が行われた。

25日の公衆衛生行政研修フォーラム1では、「自然社会環境要因に関わる健康リスクに栄養・食からどう対処するか―生活と社会環境の両者の質の向上を目指して」(座長・女子栄養大学栄養学部教授 田中久子氏、山口県立大学副学長 長坂祐二氏)と題して、栄養や食の観点から見た社会格差や健康問題について議論された。

最初に登壇した宮城県東部保健福祉事務所の渡部順子氏は、東日本大震災後に避難所で行った栄養改善活動について「避難所の食事状況調査を行い、栄養素レベルで評価したこと、必要な食料が明確になり、産業部局との連携がスムーズになった」と報告した。

09年まで宮古市長を3期務めた後、糖尿病専門医として診療に携わってきた盛岡大

学栄養科学部教授の熊坂義裕氏は、「避難生活のなかで投薬や食事管理が十分にできず慢性疾患が悪化する人が相次いだ。DMATに管理栄養士を入れてはどうか」と提案。今後の被災地には、被災者の経済基盤を整える貧困対策が急務であるとした。

実態把握や研究の積み重ねが急務

新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究科教授の村山伸子氏は、社会経済的要因と栄養と食の関連についての研究は、アメリカでは行われているが、日本ではまだ十分ではない現状を紹介し、研究の必要性を訴えた。

平成22年の国民健康・栄養調査で初めて世帯の所得と栄養・食の関連が調査された。健康日本21(第2次)では、健康を支え、守るための社会環境の整備に関する目標設定がされ、「地域のつながりを強化し、社会経済的、地理的に保健医療サービスへのアクセスが悪い層へのアプローチを強化していく」(河野美穂氏・厚生労働省健康局がん対策・健康増進課)。

ほかにも、社会保障制度にまでつなげなければ解決できない問題がある(熊坂氏)、国には見えない市町村の状況を徹底的に把握していくことが必要(河野氏)などこれからの課題が提示された。

新 本郷だより

汗をこらえ、額に汗して一心不乱に強敵と戦う...などと書くとかのスポーツのようですが、実はこれ、担々麺の話。辛い物が苦手な私でも、何故か時々食べたくなる不思議な魅力を持つ一品、それが栄児(ロンアール)の汁なし担々麺なのです。



花椒が強烈に効いた四川風の肉味噌は、想像以上に重いパンチを放つのでご注意を。痺れるような辛さの中に、ゴマの香ばしさとほのかな甘みが感じられ、一口また一口と箸が進みます。辛さに耐えきれなくなったら、食べ放題の水餃子で一休み。つるつとしたやさしい舌触りが戦意を甦らせてくれます。

辛さは選べる7段階。我こそは!と思う方は最強の「辛辛辛辛(地獄)」に挑戦してみてください。

※地獄は辛辛辛(激辛) 完食経験者のみオーダー可
(栄児(ロンアール)本郷店/汁なし担々麺1000円/03-5800-5111)

今年度のほけもし第2回・第3回は新しい出題数、試験時間、解答方式等に対応する予定です。詳しくは別紙のご案内をご覧ください。

また、インターメディカルのホームページでもお知らせしています。
<http://www.intermed.co.jp/>

第99回保健師国家試験対策 2013年保健師国家試験 全国統一模擬試験 「ほけもし」★年3回実施★

HOKENSHI
MOGI SHIKEN 2013

第1回 2012年 5月1日～
第2回 2012年 11月1日～
第3回 2013年 1月4日～

詳細は
パンフレットで!



人気のヒミツは...
達成感抜群の

す

ご

る

く

式

好評発売中!

第99回国試は状況設定問題と疫学、保健統計学がカギ

保健師国家試験 オリジナル予想問題集
合格1000題[全2巻]
への1000題 2013年版



連絡がかわら版への要望・感想、今月のキーワードは「シボシウム」。○に入る言葉と所属・氏名・住所等を書いてintermed.co.jpまで。もちろん豪華粗品進呈!